新聞
第3種郵便物認可

観光業拡充 高級道産品輸出 コンサル

海外富裕層向け事業強化

札幌の旅行会社

富裕層向け旅行会社のプレミアム北海道（札幌）は、外国人富裕層向けのビジネスを強化する。主軸の観光事業を拡充するとともに、富裕層向けビジネスを展開する企業を対象とするコンサルティング事業や、高級道産品の輸出などを本格展開する。張相律社長は「観光以外にも総合的な取り組みを進め、世界の富裕層を北海道に呼び込みたい」としている。

同社は、道内の高級ホテルや飲食店などを「プレミアム北海道コレクション」と銘打って紹介しているほか、世界的な旅行商談会に参加するなどして道内への富裕層顧客の誘致を進めている。また観光事業強化のため、飲食店の高級コースやホテルのスイートルームなど、富裕層向けに特化した予約システム「プレミアムブッキング北海道」を本格始動した。

さらに、これまで受け入れた顧客のネットワークなどを活用し、食品など海外富裕層に人気が高い高級道産品の輸出に取り組む。加えて土産品の製造、販売からコンドミニアムの分譲まで、海外顧客向けの事業に関わる企業を対象にしたコンサルティング業にも乗り出す構えで、近く輸出やコンサルティングを担当する社員数人を増員する計画だ。

8日には札幌市内で事業発表会を開き、張社長は北洋銀行の「北洋イノベーションファンド」と、北海道銀行や道内21の信金・信組でつくる「ほっかいどう地方創生ファンド」から計2千万円の出資を受けたと発表した。道銀の山川広行副頭取と北洋銀の柴田龍副頭取は「オール北海道で観光業界を支援したい」と話した。

富裕層ビジネスの取り組み強化を発表するプレミアム北海道の張社長

つながるアジア

欧州結ぶ新物流ルート 北極海航路

同友会代表幹事 横内氏に聞く

アジアと欧州を結ぶ新たな物流ルートとして注目を集めている北極海航路の利活用に向け、道と北海道経済同友会の代表者たちが10日から8日間、北極海沿岸の港湾都市のロシア・ムルマンスクなどを視察する。道同友会の横内龍三代表幹事に、航路活用に道内港が果たす役割やしょう。今回の視察で訪れるムルマンスクはすでにこの航路の中継港になっているので、現地の取り組みや港の整備状況などを調査してきます」

――ロシア情勢次第で航行が左右されるリスクなども指摘されています。

「航行の際にはロシアの砕氷船を使うことが求めら

――北海道を航路の中継港とした場合、どんなメリットがあると思いますか。

う。航路付近の海域では、石油やガスなどの資源開発が進んでおり、こうした資源をアジアに運びやすくもなります」

農作物など特典で返礼 道内農家、出資者募集

札幌のニーズ

ITを活用した農業振興などに取り組む「neeth（ニーズ）」（札幌）は、農家と消費者を結ぶことを目的にしたクラウドファンディング事業「ファームフェス」に参画した。インターネットを通じて集めた資金を農家に供給し、出資した人は農場の一角の命名権を得たり農作物を受け取ったりできる。ニーズは道内での契約農家や出資者を広く募り、農家の所得向上や地域振興につなげたい考えだ。

ファームフェス社（東京）が行っている同事業では、出資者が好みの農場を選び月額500円から投資することができる。出資者には農場の一区画が用意され、自分の氏名など好きな名前を付けることができ